

第 55 回番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 令和 3 年 11 月 18 日(木)午後 10 : 30～11 : 30

2. 開催場所 和歌山県田辺市宝来町 8-21 泉ビル 2 階

3. 委員の出席 委員総数 6 名 出席委員 3 名

出席委員の氏名 野村悠一郎、小倉拓、森下憲一

欠席委員の氏名 安達克典、坂本耕作、橘智史

放送事業者側出席者氏名 泉清、大崎健志、濱田由希子

リモート参加：安田豊、角田圭三

欠席者氏名 洞周作、生田奈穂

議題 1) 局側挨拶（現状報告）

2) 議題

☐番組聴取

10 月 24 日(日)放送の「6 年生のみなさんお疲れ様！学童野球若鷺旗大会～実況生中継～」と、10 月 14 日(木)放送の「闘鶏魂!!和歌山フアイティングバーズ実況生中継」の各ダイジェストを聴取、ご意見・ご感想

3) その他番組への質問・意見

4) 今後の放送に対する意見・要望

5) その他

局側挨拶・報告

1. 局側挨拶

泉：本日はお忙しいなか、お集りいただきありがとうございます。

和歌山ファイティングバーズの野球中継も終わりました、最終的にはリーグ準優勝という結果でした。1位とは1ゲーム差で頑張って盛り上げてくれたと思います。他は特別番組がこの後も控えてまして、田辺弁慶映画祭特別番組を放送する予定です。現状の FM TANABE の活動としましては、新しい取り組みをしている事を地域の方々に説明させていただく訪問をしております。ラジオを聴いていただいている方には伝わる部分はあるかもしれませんが、日々聴けない方には FM TANABE が何をしているのか言葉で伝えて理解してもらい知ってもらうきっかけになればと思っています。今後とも何かありましたらよろしく願いいたします。

2. 議題

～番組聴取～

濱田：まずは10月24日(日)に放送しました「6年生のみなさんお疲

れ様！学童野球若鷺旗大会～実況生中継～」についてご意見お願いいたします。

野村：実況が素晴らしかった。なかなかあれだけの実況が出来る試合展開を自分では作れるわけではないけど、最高の流れでしたね。レポーターとの連携も取れていました。久々に心配しないで聴けました。

泉：ありがとうございます。

森下：子ども中心の伝え方をされていたので、お母さんからの目線だったり勝敗に関わらずこの日まで頑張ってきた事や6年生最後という事などをテーマにして放送されているのが分かりました。すごく良かったと思います。

小倉：野球はあまり分からないのですが、よく聴くプロっぽいなと感じる喋り方で分かりやすく伝えていたのかなと思いました。途中お母さんへのレポートされていましたが、コメントが面白かったしローカル感があってリアルな感じが良かった。周りにいた外の人たちの声も拾っていたので、会場の雰囲気が出てすごく良かったです。

泉：学童野球の運営がすごく丁寧で、会場のスピーカーやアナウン

スなど本格的にやられています。使用するグラウンドはいつもと同じかもしれませんが、子どもたちにとっても良い経験になっていると思います。

濱田：続いては10月14日(木)に放送しました「闘鶏魂!!和歌山ファイティングバーズ実況生中継」のダイジェストをお聴きいただきました。

野村：和歌山ファイティングバーズも皆さんの協力を得てメキメキと力を付けてきていますね。選手たちもお金の面で苦労している事もよく分かっているのも、農家へアルバイト行かれているのもよく目にします。自分たちも一生懸命頑張っておられると思いますが、周りの協力者もたくさんいてくれるので、チームとしては非常に上向きになっていくと思います。

森下：地元のチームを地元のメディアが支え放送する事によって、より地域の皆さんに知っていただけながら応援してくれる人を増やす趣旨でやってくださっていると思います。引き続き中継を通して野球の魅力を伝えながら進めていただきたいと思います。

小倉：和歌山ファイティングバーズのチームメンバーは何人ほどいるのですか？

泉：20 名です。基本は 25 名ほどだそうで、またこの後トライアウトが控えています。

小倉：リーグの範囲は近畿ですか？

泉：そうですね。関西という中では兵庫県から滋賀県まで。ただ元々社会人野球とかと同じような位置づけにあるチームもあるので、京都や滋賀などのチームはまた別のリーグに所属されていたりします。

和歌山ファイティングバーズが所属しているリーグはさわかみ関西独立リーグという所で 4 チームあります。チームによって懷事情は違いますが 10 代～20 代の選手がアルバイトしながら練習に励み、年間 60 試合ほど中 20 試合ほどをホームでされています。

野村：確率した給料というのがないので、選手の皆さんは別の面でも頑張って汗を流されていますね。

小倉：農業の仕事だと体力使うのでトレーニングにもなってよさそうですね。

3.その他番組への質問・意見

野村：田辺工業高校には取材されましたか？ 駅伝で優勝されたたまね。

泉：まだですね。

安田：地域の高校が和歌山県代表になられたことですし、後追いでもインタビューに行くことは可能ですよね。

濱田：森下先生、可能でしょうか？

森下：タイミングとかもあるかと思いますが、基本的には子ども中心のインタビューを行っていただければ。地域の方々に是非とも知っていただきたいのは、コロナ禍のいろんな制限がある中でしっかりと練習を積み重ねてきた事や、実力が上回るような強い学校もある中で当日、全国大会へ行きたいと思う強い気持ちが相手チームより上回ったと思っています。タスキを繋ぐことの大切さを学びながら全国大会出場を勝ち取ったという、子どもの生の声を聴いていただける機会があるのであれば是非お願いしたいと思います。

濱田：是非番組でも取り上げたいです。また学校の方へも問い合わせさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

4.今後の放送に対する意見・要望

小倉：田辺弁慶映画祭へ毎年行かれていましたが、コロナ禍でオンライン開催も併用していますが今年はどうされるのですか？

泉：昨年からスタジオでの特別番組を行っています。監督のインタビューを事前にオンライン収録させてもらい、それを生放送の中で

流しながら放送する形になっています。

濱田：今夜がその特別番組の放送となっています。前日に映画祭を盛り上げるという事で夜 7 時から 2 時間あります。コンペティション部門に入選した若手の監督にインタビューした音源を放送する予定になっています。

小倉：次の成人式は事は 2 回に分けてされるようですね。

濱田：これまで成人式後に新成人の方々に、これからの意気込みなどを聴くというレポートをやった事があります。特番という形ではまだないですね。

安田：中継がどこまで出来るか分かりませんが、出来る事はやらせてもらった方が良いでしょうね。

野村：先生たちのビデオメッセージが良いんですよ。

小倉：面白いですよ。力入っているところなどもあって。

泉：今日聴取していただいた学童野球の中継も記念 CD を販売しているのですが、両チームから注文がありました。自分たちの子どもがラジオで名前を呼ばれたり記録として残るという事に価値を感じてくれているので、成人式もすごく記念になるのではないかと思います。

小倉：記念として残したい人は嬉しいですね。

泉：教育委員会に話して準備出来ればと思います。

野村：今放送されている町内会長リレートークのコーナーに、地域でいろいろ活動されている人たちもミックスして出演してもらうのも良いかと思います。そこから各地域の事を皆さんに知ってもらえて広がっていくと嬉しいですね。あと、10周年でされていましたがFM TANABEの開局記念パーティを1年ごとにやってもいいんじゃないでしょうか。今度は会員制にして。

泉：ありがとうございます。また考えてみたいと思います。

濱田：ちなみに町内会長リレートークコーナーは、来月で丸一年になります。昨年12月から開始しておりました。

森下：FM TANABEさんは地域の情報の発信だったり、音楽を通じてリスナーに癒しを届けたり、正確で速いニュース、防災などいろんな役割を担っているので番組編成のバランスを保つのが大変だと思います。リスナーのニーズは人それぞれ違いますのでニーズに合わせていくというのも難しいと思いますが、是非引き続きバランスの取れた番組構成でやっていただきたいと思います。

小倉：ダイレクトに今日の出来事とか、よってってとかJAに今日の

入荷情報やセール品など発信して定期的に広告料をいただけるような数分のコーナーなどがあれば良いかと思います。

安田：いろいろご意見いただきましてありがとうございます。スポーツ中継も野球に関わらず、田辺工業高校の快挙については是非インタビュー出来れば良いなと思います。

5.審議機関の答申または改善意見に対して採った措置及びその年月日

特になし

6.審議機関の答申または意見の概要の公表方法

内容：審議内容について公表

方法：ホームページ掲載 (<http://www.fm885.jp/>)

7.その他参考事項

特になし